



SEIKEI
INSTITUTE FOR
INTERNATIONAL
STUDIES

VIVERE EST COGITARE

SIIS NEWS

小学校
第7号

成蹊学園 国際教育センター

2011.10

成蹊学園創立100周年記念事業

2011.8.20 ~ 8.28 (9日間)

第2回

オーストラリア体験学習

3月19日(土)出発で準備をしまりました第2回オーストラリア体験学習は、東日本大震災の影響のため、夏期に延期して実施しました。6年生の児童20名(男子13名、女子7名)が参加し、クイーンズランド州にあるCaloundra Christian College (カランドラ クリスチャン カレッジ)での一般クラスへの授業参加やホームステイ等を通じて、オーストラリアの文化理解と相互交流を深めてきました。



100th
ANNIVERSARY
1912-2012

参加児童の日記より

8/24 日本語の授業で、日本の文化について紹介

日本語の授業で、日本文化の紹介をしました。私はおせち料理を紹介しました。おせち料理の種類を言いました。「質問はありますか?」と英語で言うと、何人か手を挙げました。質問の内容は「どれがおすすめですか?」などでした。そのあと、クラスみんなでおにぎりを作って食べました。おにぎりが気に入った子も、ちょっと苦手な子もいました。のりの味付けがちょっとからいと言う子もいました。おにぎりはおいしかったです。今日の夜ごはんは羊のお肉でした。一日、おもしろかったです。考えてみると、一日が短いように感じます。(福田ひとみ)



スケジュール

- 8/20 オーストラリアへ出発
- 8/21 オーストラリアに到着
カランビン・ワイルドライフに立ち寄った後、カランドラ・クリスチャン・カレッジに到着
ホストファミリーと対面(ホームステイ)
- 8/22 授業参加(ホームステイ)
日本語や英語、算数、体育、美術などの授業に参加しました
- 8/26 授業参加・フェアウェルパーティ(ホームステイ)
- 8/27 ホストファミリーとお別れ後、ゴールドコーストへ移動
- 8/28 オーストラリア出発、帰国



8/25 アボリジニの文化を体験

美術の時間は、ペンや色えんぴつをつかって好きな動物の色をぬりました。バディーがえんぴつのけずりかすを紙の上にかいて、ティッシュでこすっていたので、おもしろいなと思ってまねをしたら、とてもいい絵がかけてました。その後、ライブラリー室に行くと、「目かくしをして!」と言われたので、よく分かりませんでしたかやりました。そのままに座らされて、口の中に食べ物を入られたのでビックリしました。オーストラリアの有名な食べ物のミートパイやチョコレートなどを食べました。ドキドキしましたが楽しかったです。(石井あかり)



8/26 ホストファミリーやバディーとの交流

フェアウェルパーティで“My host family was very kind. Thank you, Couchman family.”という短い一言でしたが、Couchmanさんが優しくしてくれたことを思い出し、泣きそうになりながら感謝して言いました。Couchman Familyには色々なことをしてもらいました。家族の一員として行動できたことがうれしかったです。カランドラ校の人たちは、初日から笑顔で迎えてくれて、学校案内やプリントを教えてくれました。そのおかげで、学校のことを多く知ることができました。私が英語が分からないときも、バディーは笑顔で“It's OK.”と言ってくれたので、英語がきらいになったりせず、楽しかったです。いつもお父さんと帰ってしまっていたバディーとも最後はだけ合って帰りました。私はそれぞれのの人に“Thank you.”と言いました。先生にも“Thank you very much.”と言いました。心の中で、カランドラ校のすべての人に「ありがとう」と言いました。(加茂百華)

※バディーとは、学校生活においてお手伝いをしてくれる現地のクラスメートのことです。



10月15日、16日の文化祭にて、体験学習の成果について展示発表します。ぜひご覧ください!

リードアラウド・Reading For Fun ワークショップ!!



2011年度リードアラウド・Reading For Funワークショップでは、英語児童書ディレクターの大島英美先生や国際教育センターのDenny先生、国際学級の小関先生のご指導のもと、英語絵本の音読を楽しんでいます。Reading For Funワークショップには、成蹊大学の協定留学生もTeaching Assistantとして参加しています。

Reading For Funワークショップのようす

1



グループに分かれて先生やTAと一緒に絵本を音読します。

2



絵本の内容が理解できているかワークシートで確認します。分からないところは、先生やTAが教えてくれます。

3

この日の絵本のテーマは折り紙。折り紙におじいちゃん、おばあちゃんへのメッセージを書いて、花や動物などを折りました。



リードアラウドのようす



わからないところは先生が手伝ってくれます。みんなの前で発表もしました。



参加児童の感想

さいしょはなにをするかもわからなくて、こえもだせませんでした。せんせいが「わからないところはムニャムニャでいいよ」といつてくれたので、あんしんしました。『David Goes To School』は、いたずらはすごわるいのに、せんせいがよむとおもしろくなってきました。わらっているうちに、はずかしくなくなってこえもだせるようになってきました。たのしくなりました。

(1年 うえだ まなみ)

参加児童の感想

Reading For Funワークショップに参加して、英語の本の内容を楽しく理解することができて、家でも読んでいます。一学期で読んだ『Mr. Brown Can Moo! Can you?』が一番印象に残っています。私はこの本を読んで、日本語と英語では動物の鳴き声がちがうことにとても驚きました。これから読んでいく本もとても楽しみです。

(5年 安本 絢翔)

報告



ケンブリッジ大学ペンブルック劇団員との交流

10月1日(土)に成蹊学園創立100周年記念事業として、ケンブリッジ大学ペンブルック劇団による「十二夜」公演が行われました。公演に先駆けて、9月29日(木)に劇団員が5年生と6年生の英語の授業に参加しました。グループに分かれて劇団員と互いの自己紹介をしたり、日本の食べ物、書道やあやとり、こま遊びなどの日本文化を紹介しました。イギリスからのゲストを迎えて、楽しい英語の授業となりました。

国際交流賞

国際教育センターでは国際交流活動を積極的に行った児童や学級、学年を表彰するために「国際交流賞」を設けています。2010年度は日本在住の外国人の方との交流など23点ものバラエティに富んだ作品が受賞となり、2学期の終業式で表彰されました。2011年度の国際交流賞は10月3日(月)～31日(月)までが応募期間となります。多数の応募をお待ちしています。

